

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第91号

平成 29 年 6 月 23 日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：045-263-4407

未来を拓く科学の裾野を広げよう



撮影：事務局

今年も梅雨の季節となりました。気象学的には前線の停滞、生物学的にはアジサイの季節です。また、気候物理学とか大気化学という分野もあり、科学のさまざまな角度から梅雨が研究されています。梅雨が苦手な人が多いようですが、ロボットもジメジメ感は苦手です。子ども達にも多角的なアプローチで、科学への興味関心を高めていきましょう。

探検隊、ズーラシアへ

本協議会が主催している「子ども科学探検隊」事業が6月17日(土)に行われ、

15名の探検隊(小学生)が「よこはま動物園ズーラシア」へ行ってきました。

当日は、一般客の入ることができないゾウ舎を案内してもらい、その大きさを実感しました(写真上)。動物園で亡くなったライオンやシマウマなどの毛皮にも触れさせてもらい、質感の違いや、命がなくなってからも多くのことを学ばせてくれる動物たちのことを知り、命の大切さを感じました(写真下)。



巨大なゾウ舎

今年の「科学の祭典」は8月6日



今年のポスター

今年も8月6日(日)に「科学の祭典 2017 神奈川大会」を青少年センターで開催いたします。現在のところ26の団体・個人の出展予定です。協議会の会員の皆様にも多くの出展のご協力をいただき、感謝申し上げます。また、高校生科学ボランティア、大学生インターンシップ、教員社会体験研修を含め、200名近いスタッフで祭典を盛り上げられるよう準備をしております。また、遠方のため来られない子ども達のために、この祭典のミニ版を県内4ヶ所(逗子12/16、相模原1/13、海老名2/3、秦野2/17)において、「子どもサイエンスフェスティバル」として開催いたします。こちらをご協力よろしくお願いたします。



毛皮に触れる

One Point 科学の話題

6月22日(木)の9時半ごろ、青少年センターから空を見上げると、太陽に丸く傘がかかっていました(右の写真)。これは、太陽や月に薄い雲がかかった際にその周囲に虹のような光の輪が現れる大気光学現象で、Halo(ハロ、ヘイロー)と言います。雲の中の氷の粒に太陽の光が屈折して見られる現象です。虹は空気中の水滴による太陽光の屈折で雨上がりなど短時間しか見られませんが、ハロは氷の粒による屈折で条件が整えば長時間観察できます。(写真の右上から太陽方向に伸びている白いものは飛行機雲です。)



撮影：事務局

移動科学教室の様子（藤沢会場、厚木会場）

青少年センターでは、小学生を対象として県内7ヶ所（藤沢、厚木、平塚、伊勢原、茅ヶ崎、座間、横須賀）で「移動科学教室」を実施しています。これは、科学実験ショーと科学工作を組み合わせたイベントです。毎年、開催地を変えて、県内市町村の公民館等で無料で行っています。会場によって定員は50～60人程度ですが、毎回、定員を上回

る応募があり、人気のあるプログラムです。別事業の「指導者セミナー」（地域での理科教育指導者養成講座）の修了生の方にも協力していただいております。

また、この主催型の移動科学教室とは別に、昨年度は小学校PTA や子ども会などからの「依頼型科学教室」も21回実施しました。

会場	藤沢会場（辻堂公民館）	厚木会場（南毛利公民館）
日時	平成 29 年6月4日（日）	平成 29 年6月 18 日（日）
参加者	小学生57名、保護者・幼児の見学 50 名	小学生49名、保護者・幼児の見学 40 名
内容	(1)実験ショー： 空気の不思議 (2)科学工作： ①バランストンボ、②レインボースコープ、③ペットボトル空気砲	(1)実験ショー： 空気の不思議 (2)科学工作： ①ふうふうコマ、②マジックウォール、③磁石のキツツキ



藤沢会場



厚木会場



横浜薬科大学様が新会員に！

6月より「横浜薬科大学」様が協議会の会員となりました。皆様よろしくお祈いします。現在の協議会の会員数は93団体です。



厚木会場での科学工作

事務局から

会員の皆様には、中高生の科学研究のためのアドバイスをするための連携先として取扱い分野の確認（6月14日メール）や、協議会共催「ロボフェスタ」開催場所の情報提供のお願い（6月15日メール）を事務局からさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

特に取扱い分野については、集計が終わりましたら会員の皆様に送付する予定ですので、相互の連絡・連携

等にご活用ください。また、高等学校の生徒や教員等から課題研究のヒントやアドバイスの問い合わせがあった際には、連絡をさせていただくことがあるかもしれませんがご指導のほどよろしくお願いいたします。

（事務局：村上、高相、山田、宮城）



センター開館 55 周年